

木曽川の水を しらべてみました

環境問題への関心を高めってもらうために水生生物を指標として河川の水質を調べています。今年度も木曽川上流河川事務所と NPO 法人長良川環境レンジャー協会では、一般の方からの参加を得て水生生物調査を実施しました。

水生生物調査とは

水生生物調査は、川にすむ生き物を採集し、その種類を調べることで、水質（水のよごれの程度）を判定する調査です。

I（きれいな水）、II（ややきれいな水）、III（きたない水）、IV（とてもきたない水）の4階級で水質の状況を判定しています。

河 川：木曽川・木曽川南派川

期 間：平成28年 7月 8日～平成28年 9月28日

調査結果

調査地点名	水のよごれ程度
犬山頭首工（犬山市大字木津地先）	I（きれいな水）
平成川島大橋（各務原市川島北山町地先）	I（きれいな水）
東海北陸道南派川橋（-宮市北方町地先）	II（ややきれいな水）



「犬山頭首工」地点にて



「平成川島大橋」のカワゲラ

川で遊ぶときは雨量や川の水位に注意しましょう。
携帯から雨量や川の水位が見られます。<http://i.river.go.jp/>

